

—技能・資格取得をめざす就労支援講習会—
介護職員初任者研修講座【南部】実施要領

主催＝京都府・（福）京都府母子寡婦福祉連合会

母子家庭の母及び寡婦の自立を支援し、就業に結びつける技能・資格を取得するための介護職員初任者研修講座を実施します。

- 1 研修期間 令和5年5月28日（日）～令和5年12月17日（日）
- 2 研修会場（施設実習を除く。）
京都保育専門学院
〒615-8156 京都市西京区榎原百ヶ池3
TEL（075）391-6411
FAX（075）392-8897
- 3 研修内容 別紙の研修日程及びカリキュラム表をご参照ください。
- 4 受講対象者
京都府内（京都市を除く。）の母子家庭の母又は寡婦であって、ホームヘルパーとして就業しようとする方で、本講座の全日程に出席できる方
- 5 定員 20名
ただし、申し込みが定員を超える場合は選考の上決定し、結果は電話又は文書で通知します。
なお、選考に当たって、面接を求めることがあります。
- 6 受講費用【受講決定後改めて通知します】
テキスト代として、5,500円（税込）を納付いただきます。
交通費（通学費及び移動費）は自己負担です。
- 7 申し込み方法
下記の受講申込書及び必要に応じ添付書類を同封の上、郵送により申し込んでください。
①所定の受講申込書
②添付書類
・次の④または⑤のいずれかを添付してください。
④世帯全員の住民票
⑤母子家庭の母又は寡婦であることを証明した母子福祉推進員又は民生委員・児童委員の証明書（受講申込書の下欄の証明）
※ただし、母子会会員が、地域母子会会長（支会長）を通じて申し込む場合は、添付書類は不要です。

8 申し込み・問い合わせ先

京都府母子寡婦福祉連合会 事務局

〒604-0874

京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町375番地

京都府立総合社会福祉会館（ハートピア）8階

TEL (075) 223-1360

FAX (075) 950-1503

9 申込期限

令和5年5月23日（火）【必着】

10 留意事項

- (1) 未就学児（但し、生後6箇月以上）の保育ルームを設置しますので、希望される方は受講申込書に必要事項を記入してください。（予約されない場合はお預かりできません。）

その他の日に保育を希望される場合は、それぞれの支会において、「ひとり親家庭日常生活支援事業」を利用いただくようお願いいたします。

- (2) やむを得ない理由（入院等）を除き、自己の都合により途中で履修できなくなった場合は、講習に要した費用（1人分約7万円）を負担していただくこともありますので、必ず全期間を通じて受講していただきますよう特に御留意ください。

介護職員初任者研修講座（南部）受講申込書

京都府母子寡婦福祉連合会
会長 佐竹 幸子 様

令和5年5月開講の介護職員初任者研修講座（南部）の受講を申し込みます。

令和5年 月 日

ふりがな					
氏 名					
生 年 月 日 (年齢)		昭和・平成	年	月	日 (歳)
住 所		〒 —			
電話番号	(自 宅)				
	(携 帯)				
勤務先	(名 称)				
	(電話番号)				
緊急連絡先					
保育ルーム希望者 【申込みのないお子さん はお預りできません。】	対象児名 (ふりがな)	性別	生年月日	特記事項	

上記申込者は、母子家庭の母、又は寡婦であることを証明します。				
令和 年 月 日				
(ひとり親家庭福祉推進員又は民生委員・児童委員氏名)				
				_____ (印)

(注) 上記の証明は、母子会会員が地域母子会会長（支会長）を通して申し込む場合は、必要ありません。

※【裏面】も、必ず記入してください。

【裏面】

受 講 理 由

氏 名	
-----	--

※ 以下の項目については、選考のための参考資料として使用させていただきますので、できるだけ詳しくお書きください。

項 目	記 入 欄
家族構成・続柄・ 年齢等	○母子・寡婦の別 (母子 ・ 寡婦) ○家族の続柄・年齢 (・ 歳) (・ 歳) (・ 歳) (・ 歳) ○地域母子会の会員・非会員の別 (会員 ・ 非会員)
職業等 (分野・勤務先名・ 雇用形態等)	
主な職歴 (分野・勤務先名・ 雇用形態等)	
現在お持ちの資格 今回介護職員初任 者研修講座を選ん だ理由 介護職員初任者研 修講座を修了して、 いつ頃からどのよ うな活用をお考え ですか その他	

(用紙が不足する場合は、適宜付け足してください。)

研修日程およびカリキュラム表

＜ 研修時間 ; 講義・演習89.5時間+自宅学習40.5時間+試験1時間20分 ＞

令和5年度（通信課程）

1

日付(曜) 研修時間 (実質時間数)	研 修 科 目	講 義 内 容	担当講師名
① 5/28(日) 09:30~10:00 (30分)	オリエンテーション	「介護職員初任者研修」資格取得の条件 他	事務局
10:00~17:15 (6時間00分)	職務の理解	1. 多様なサービスの理解 介護保険サービス・介護保険外サービス 2. 介護職の仕事内容や働く現場の理解 居宅、施設の多様な働く現場における仕事内容 居宅、施設の実際のサービス提供現場の具体的イメージ等	岡本 匡弘
② 6/11(日) 09:30~11:00 (1時間30分)	介護における尊厳の保持・自立支援	1. 人権と尊厳を支える介護 (1) 人権と尊厳の保持	岡本 匡弘
11:10~12:40 (1時間30分)	介護・福祉サービスの理解と医療の連携	1. 介護保険制度 (1) 介護保険制度創設の背景及び目的、動向 (2) 仕組みの基礎的理解 (3) 制度を支える財源、組織・団体の機能と役割	岡本 匡弘
13:30~16:40 (3時間00分)	介護の基本	1. 介護職の役割、専門性と多職種との連携 (1) 介護環境の特徴の理解 (2) 介護の専門性 (3) 介護に関わる職種 2. 介護職の職業倫理	岡本 匡弘
③6/25(日) 9:30~12:40 (3時間00分)	介護におけるコミュニケーション技術	1. 介護におけるコミュニケーション (1) 介護におけるコミュニケーションの意義、目的、役割 (2) コミュニケーションの技法、道具を用いた言語的コミュニケーション (3) 利用者・家族とのコミュニケーションの実際 (4) 利用者の状況・状態に応じたコミュニケーション技術の実際	岡本 匡弘
13:30~16:40 (3時間00分)	認知症の理解	1. 認知症を取り巻く状況 (1) 認知症ケアの理念 2. 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 (1) 認知症の概念、認知症の原因疾患とその病態、原因疾患別ケアのポイント、健康管理	岡本 匡弘
④ 7/2(日) 9:30~12:40 (3時間00分)	老化の理解	1. 老化に伴うこころとからだの変化と日常 (1) 老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴 (2) 老化に伴う心身の機能の変化と日常生活への影響	小野陽子
13:30~15:00 (1時間30分)	障害の理解	3. 家族の心理、かかわり支援の理解 家族への支援 ○障害の理解・障害の受容支援 ○介護負担の軽減	小野陽子

⑤ 7/16(日) 9:30~11:30 (2時間00分)		< I 基礎的知識の学習 > 1. 介護の基本的な考え方	岡本 匡弘
12:30~16:50 (4時間00分)	こころとからだのしくみと生活支援技術	< II 生活支援技術の学習 > 4. 生活と家事	岡本 匡弘
⑥ 9/3(日) 9:30~16:40 (6時間00分)	こころとからだのしくみと生活支援技術	5. 快適な居住環境整備と介護	岡本 匡弘
⑦ 9/17(日) 9:30~16:40 (6時間00分)	<京都保育福祉専門学院> こころとからだのしくみと生活支援技術	6. 整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	岡本 匡弘 B
⑧ 10/1(日) 9:30~16:40 (6時間00分)	<京都保育福祉専門学院> こころとからだのしくみと生活支援技術	7. 移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	岡本 匡弘 B/C
⑨ 10/15(日) 9:30~16:40 (6時間00分)	こころとからだのしくみと生活支援技術	8. 食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	岡本 匡弘
⑩ 10/29(日) 9:30~16:40 (6時間00分)	<京都保育福祉専門学院> こころとからだのしくみと生活支援技術	9. 入浴・清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	岡本 匡弘 B/B
⑪ 11/5(日) 9:30~16:40 (6時間00分)	<京都保育福祉専門学院> こころとからだのしくみと生活支援技術	10. 排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	岡本 匡弘 B/T
⑫ 11/19(日) 9:30~16:40 (6時間00分)	<京都保育福祉専門学院> こころとからだのしくみと生活支援技術	11. 睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	岡本 匡弘 B
⑬ 11/26(日) 9:30~15:50 (5時間00分)	こころとからだのしくみと生活支援技術	12. 死にゆく人に関したこころとからだのしくみと終末期介護	岡本 匡弘
⑭ 12/3(日) 9:30~15:50 (5時間00分)	こころとからだのしくみと生活支援技術	< III 生活支援技術演習 > 13. 介護過程の基礎的理解	岡本 匡弘
⑮ 12/10(日) 9:30~15:50 (5時間00分)	こころとからだのしくみと生活支援技術	14. 総合生活支援技術演習	岡本 匡弘
⑯ 12/17(日) 9:30~14:30 (4時間00分)	振り返り	1. 振り返り 2. 就業への備えと研修終了後における継続的な研修	岡本 匡弘
14:40~16:00 (1時間20分)	習熟度テスト		事務局

学習期間	研修科目 (研修時間)	学習内容	担当講師名
① 課題提出日 6/25(日)	介護における尊厳の保持・自立支援 (7時間30分)	1. 人権と尊厳を支える介護 (2) ICF (3) QOL (4) ノーマライゼーション (5) 虐待防止・身体拘束禁止 (6) 個人の権利を守る制度の概要 2. 自立に向けた介護 (1) 自立支援 (2) 介護予防	岡本 匡弘
	介護の基本 (3時間00分)	3. 介護における安全の確保とリスクマネジメント (1) 介護における安全の確保 (2) 事故予防、安全対策 (3) 感染対策 4. 介護職の安全 介護職の心身の健康管理	岡本 匡弘
	介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (7時間30分)	2. 医療との連携とリハビリテーション 医行為と介護、訪問看護等 3. 障害者総合支援制度およびその他制度 (1) 障害者福祉制度の理念 (2) 障害者総合支援制度の仕組みの基礎的理解 (3) 個人の権利を守る制度の概要	小野 陽子 岡本 匡弘
② 課題提出日 7/16(日)	介護におけるコミュニケーション技術 (3時間00分)	2. 介護におけるチームのコミュニケーション (1) 記録における情報の共有化 (2) 報告 (3) コミュニケーションを促す環境	岡本 匡弘
	老化の理解 (3時間00分)	2. 高齢者と健康 (1) 高齢者の疾病と生活上の留意点 (2) 高齢者に多い病気とその日常生活上の留意点	小野 陽子
③ 課題提出日 9/17(日)	認知症の理解 (3時間00分)	3. 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 (1) 認知症の人の生活障害、心理・行動の特徴 (2) 認知症の利用者への対応 4. 家族への支援	岡本 匡弘
	障害の理解 (1時間30分)	1. 障害の基礎的理解 (1) 障害の概念と ICF (2) 障害者福祉の基本理念 2. 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援の基礎的知識 (1) 身体障害 (2) 知的障害 (3) 精神障害（高次脳機能障害、発達障害を含む） (4) その他の心身の機能障害	小野 陽子
④ 課題提出日 10/29(日)	こころとからだのしくみと生活支援技術 < I 基本知識の学習 > (12時間00分)	< I 基本知識の学習 > 2. 介護に関するこころのしくみの基礎的理解 3. 介護に関するからだのしくみの基礎的理解	岡本 匡弘